



※このマップは、中心市街地を舞台にやってみようというアイデアを持つ人たちが10年後に叶えたい夢をイメージしたものです。(場所などを特定するものではありません。)

## 湖の辺のまち 長浜未来ビジョンは、

大きく変化するこれからの時代におけるまちづくりの指針となるものです。

日本一のびわ湖のほとりにある長浜のまち。秀吉公の時代から受け継がれる城下町のルーツと言われる町並みは、どこをとっても絵になる素敵な風景。その風景を作り出しているのは、この地に生きる一人一人の暮らしと、この地を訪れる方たちとのいろいろな交流のかたちです。目の前に広がる自然とのつながりを満喫する暮らし。子育てをしながら自分らしい仕事に没頭する暮らし。訪れた人に地域の魅力を楽しく丁寧に伝える地域に暮らす人々や、仲間と共にアイデアを実践に移す起業家たち...etc

そして子供たちは、こうした社会の中で未来への好奇心を育み、また次の時代に向けたチャレンジ&クリエイションを続けていく、そんな実現したい未来を創るためのビジョンを掲げます。

高度成長期から平成の時代まで続いてきた消費経済の成熟から転換へと向かうと同時に、人口が減少、空き家が増加し、次の時代に向けた持続発展的なまちづくりの課題が浮き彫りとなってきました。一方でデジタル化や働き方の多様化が進み、企業や行政あるいは地域コミュニティにおいても、柔軟で活発なコミュニ

ケーションが新しい可能性を切り拓いています。広い世界に変化をもたらす視点やアイデアと地域社会が直結する時代となりました。地域社会が直面する課題と可能性を広い世界に向かってオープンにすることによって、地域の垣根を超えて関心や共感を寄せる人や組織と出会い、連携する機会を持つことで困難な状況に対して積極的な挑戦を続けるまちづくりを進めます。

